

<技術科 第2学年 内容のまとまりごとの評価規準について>

1. 材料と加工の技術についての基礎的・基本的な知識・技能

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
材料や加工の特性等の原理・法則と、材料の製造・加工方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。	材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的に材料と加工の技術について考え、理解しようとしている。
・授業の様子や発言内容 ・定期テスト ・ワークシート、ノートへの記述	・授業の様子や発言内容 ・調べ学習レポート ・問題発見シート	・発言内容 ・ワークシート、ノートへの記述

2. 材料と加工の技術による問題解決

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査・点検等ができる技能を身に付けている。	問題を見いだして課題を設定し、材料の選択や成形の方法等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。
・授業の様子や発言内容 ・授業に対する成果物（レポート、作品等） ・定期テスト	・授業の様子や発言内容 ・授業に対する成果物（レポート、作品等） ・定期テスト	・発言内容 ・授業に対する成果物（レポート、作品等）

3. 社会の発展と材料と加工の技術

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生活や社会、環境との関わりを踏まえて、材料と加工の技術の概念を理解している。	材料と加工の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。
・授業の様子や発言内容 ・レポート	・授業の様子や発言内容 ・レポート	・発言内容 ・レポート